



# Cisco Unified Personal Communicator でのプレゼンスステータスの使用

---

- [プレゼンス ステータスについて、2-2 ページ](#)
- [プレゼンス ステータス アイコンの識別、2-3 ページ](#)
- [プレゼンス ステータスの設定、2-5 ページ](#)
- [各セッション中のプレゼンス ステータスの指定、2-7 ページ](#)
- [プレゼンス ステータス オプションへのカスタム ステータス メッセージの追加、2-9 ページ](#)
- [カスタムの外出中メッセージの表示、2-10 ページ](#)

## プレゼンス ステータスについて

プレゼンス ステータスは、社内のユーザ間で連絡を取り合うときに、相手が応対可能であるかどうかを示します。

プレゼンス ステータスはシステムによって自動的に判別することもできますが、ユーザが手動で指定することもできます。

他のユーザとの連絡は、プレゼンス ステータスに関係なく常に試行できます。



(注)

- デフォルトでは、各ユーザのプレゼンス ステータスはシステムによって自動的に判別されます。ユーザがコンピュータや電話機を使用している場合や、Microsoft Outlook の予定表に従って会議に出席している場合は、システムによって自動的にそれらのステータスが検出されます。
- 各ユーザは、基本設定を指定することによって、プレゼンス ステータスの判別に使用される要素を設定できます。
- また、システムによって自動的にステータスを判定する代わりに、手動でプレゼンス ステータスを選択することもできます。



### 関連トピック

- [プレゼンス ステータス アイコンの識別、2-3 ページ](#)
- [プレゼンス ステータスの設定、2-5 ページ](#)
- [各セッション中のプレゼンス ステータスの指定、2-7 ページ](#)
- [プレゼンス ステータス オプションへのカスタム ステータス メッセージの追加、2-9 ページ](#)

## プレゼンス ステータス アイコンの識別

### 手順

**ステップ 1** ユーザに現在関連付けられている **プレゼンス ステータス** アイコンを確認します。

プレゼンス ステータス	シンボル	説明
応対可能		ユーザは Cisco Unified Personal Communicator にログインしており、現在コンピュータまたは電話を使用しています。あるいは、ユーザ本人がステータスを [応対可能] に設定しました。
(複数)		ユーザは応対可能である可能性があります。ユーザ名の上にマウス カーソルを移動するとステータスが表示されます。
不在		ユーザ本人が、IP Phone Messenger または別の手段を使用して、ステータスを [不在] または [サイレント] に設定しました。
オフライン または不明		ユーザは Cisco Unified Personal Communicator にログインしていません。またはステータスを判別できません。会社のディレクトリに登録されているがプレゼンス ステータスを表示するように設定されていないユーザの場合は、このアイコンが表示されます。

**ステップ 2** 必要に応じて詳細を確認します。

- リスト内の名前の上にマウス カーソルを移動します。
- ユーザの連絡先情報を確認します。

**ヒント**

---

自分のプレゼンス ステータスを確認するには、メイン [コンソール](#)の連絡先リストの上にあるドロップダウンリストを確認します。

---

**関連トピック**

- [Cisco Unified Personal Communicator でのプレゼンス ステータスの使用、2-1 ページ](#)
- [連絡先の詳細情報の表示、8-4 ページ](#)
- [プレゼンス ステータスに関する問題、10-10 ページ](#)

## プレゼンス ステータスの設定

Cisco Unified Personal Communicator が **プレゼンス ステータス** を判定するために使用する要素を指定する必要があります。

これらの設定は、Cisco Unified Personal Communicator にログインしているときには常に適用されます。これらの設定は、ユーザによって変更されるまで維持されます。

### 手順

- ステップ 1** **コンソール** 上部のメニュー バーで、[ファイル] > [設定] の順に選択します。
- ステップ 2** [ステータス] をクリックします。
- ステップ 3** オプションを選択します。
- ステップ 4** [OK] をクリックします。



#### (注)

- Outlook の予定表 (または Microsoft Exchange との通信に使用する Outlook Web Access などのツールの予定表) に登録された予定に基づいてプレゼンス ステータスを表示することもできます。デフォルト (メイン) 以外の予定表は評価されません。
- 予定表に基づいてプレゼンス ステータスを表示する場合は、Cisco Unified Personal Communicator にログインしていないときでも、予定表を使用してプレゼンス ステータスが判定されます。
- すべてのチェック ボックスのチェック マークを外し、[次の場合に「電話中」と表示する] で [なし] を選択した場合は、セッション中に手動でステータスを変更しない限り、ステータスは常に [応対可能] と表示されます。
- Cisco Unified Personal Communicator 以外のアプリケーション (Cisco Unified Presence ユーザ オプション Web ページや IP Phone Messenger など) を介して指定したプレゼンス ステータス設定は、Cisco Unified Personal Communicator にも適用されます (逆の場合も同様です)。

**関連トピック**

- [Cisco Unified Personal Communicator でのプレゼンス ステータスの使用、2-1 ページ](#)
- [各セッション中のプレゼンス ステータスの指定、2-7 ページ](#)
- [カスタムの外出中メッセージの表示、2-10 ページ](#)
- [プレゼンス ステータスに関する問題、10-10 ページ](#)

## 各セッション中のプレゼンス ステータスの指定

表示するプレゼンス ステータスを手動で指定しない限り、**プレゼンス ステータス**は自動的に変更されます。手動で選択したステータスは、別のステータスに変更するか、Cisco Unified Personal Communicator からログアウトするまで表示され続けます。

### 手順

---

**ステップ 1** **コンソール** 上部のメニュー バーで、[ファイル] > [ステータス] の順に選択します。

**ステップ 2** オプションを選択します。

---



#### (注)

- 手動選択をキャンセルして、現在の活動を自動的に反映させるには、[応対可能] を選択します。プレゼンス ステータスを判定するときにシステムに評価させたい活動が反映されるように設定されていることを確認してください。
  - デフォルトでは、プレゼンス ステータス オプションのリストに表示される項目は [応対可能] と [不在] だけです。このリストには、カスタムのステータス メッセージを追加できます。
  - カスタムのステータス メッセージを選択すると、プレゼンス ステータス インジケータには [応対可能] または [不在] が表示されます。現在表示されているメッセージを確認するには、インジケータの上にマウス カーソルを移動します。
  - Cisco Unified Personal Communicator の他のユーザが [連絡先] リストまたは [通信履歴] リストで名前の上にマウス カーソルを移動すると、選択したカスタム メッセージが表示されます。
-

### 関連トピック

- [プレゼンス ステータスの設定、2-5 ページ](#)
- [プレゼンス ステータス アイコンの識別、2-3 ページ](#)
- [Cisco Unified Personal Communicator でのプレゼンス ステータスの使用、2-1 ページ](#)
- [プレゼンス ステータス オプションへのカスタム ステータス メッセージの追加、2-9 ページ](#)
- [詳細なドキュメントの入手先、1-16 ページ](#)
- [プレゼンス ステータスに関する問題、10-10 ページ](#)



## プレゼンス ステータス オプションへのカスタム ステータス メッセージの追加

他のユーザに自分のプレゼンス ステータスに関する追加情報を提供するには、カスタム ステータス メッセージを作成します。これらのメッセージは、プレゼンス ステータス オプションのリストに追加されます。

### 手順

- 
- ステップ 1** [ファイル] > [ステータス] > [ステータスメニューの編集] の順に選択します。
  - ステップ 2** 追加するメッセージ カテゴリ ([応対可能] または [不在]) の下にある [追加] ボタンをクリックします。
  - ステップ 3** メッセージを入力します。
  - ステップ 4** [保存] をクリックします。
  - ステップ 5** [閉じる] をクリックします。

プレゼンス ステータス オプションのリストにカスタム メッセージが追加されます。

---

### 関連トピック

- [各セッション中のプレゼンス ステータスの指定、2-7 ページ](#)
- [カスタムの外出中メッセージの表示、2-10 ページ](#)

## カスタムの外出中メッセージの表示

このメッセージはログアウト後も表示され続けます。

### 手順

- ステップ 1** [コンソール](#) 上部のメニュー バーで、[ファイル] > [設定] の順に選択します。
- ステップ 2** [ステータス] をクリックします。
- ステップ 3** [すぐに「オフライン」と表示して、次のメッセージを表示する] にチェックマークを付けます。
- ステップ 4** 表示するメッセージを入力します。
- ステップ 5** [OK] をクリックします。



**(注)** 次回のログイン時に、外出中メッセージを無効にするかどうかをたずねられません。

### 関連トピック

- [プレゼンス ステータス オプションへのカスタム ステータス メッセージの追加、2-9 ページ](#)